

—すべての子どもたちにアートを楽しめる時間を

2024年度＜募集要項＞

実施校
募集

ハロー!ミュージアム助成

美術館までのバス代、入館料、講師謝金交通費を助成します！

募集対象：美作エリア・備中エリア〈倉敷市以外〉の小学3年生・4年生

申請書提出期限：2024年6月30日（日）消印有効

後援：岡山県教育委員会

協力：公益財団法人大原芸術財団



(2023年度の様子：勝央北小学校)

本物にふれ、ワクワクする体験を

岡山県の小学生全員が卒業するまでに一度は美術館を訪れ、本物のアートに出会い、ワクワクする体験をしてもらいたいという思いからハロー!ミュージアム事業をスタート。

美術館を楽しむためのレクチャーを経て、美術館では一人ひとりが作品と向き合い、事後学習では自分の言葉で作品発表。

単なる体験だけでは終わらない教育プログラムです。自らの感性を刺激して新しい考えを創るアートの力を教育にいかしていければと期待しています。

【参考】 ※以下のプログラムの流れは 2023 年度のもので、2024 年度は美術館で対話型鑑賞を実施します。

プログラムの流れ

事前学習から事後学習まで、
ミュージアムの職員と財団の職員と一緒に先生方をフォローします。

1 事前学習

美術館を楽しむためのレクチャー

ミュージアムの職員がお話をします。



2 美術館訪問

実際に美術館に行ってみよう

子どもたちは鑑賞ワークシート「気に入った(気になった) 絵の題名と作者を記録しておきましょう。 その理由も書いておきましょう」を持って自由鑑賞をします。



「なんで顔や手が
ないの?」

※2024 年度に訪問するミュージアムは
大原美術館の予定です。

3 事後学習①

対話型鑑賞を体験してみよう

ミュージアムの職員が
ファシリテーターとなって対話型鑑賞をします。



「みんなじっくり
絵をみてみて…」

「何がみえませんか？」



4 事後学習②

表現してみよう

ミュージアムの職員と相談しながら
アウトプットを決めます。



2023 年度版『ハロー!ミュージアムガイドブック』より

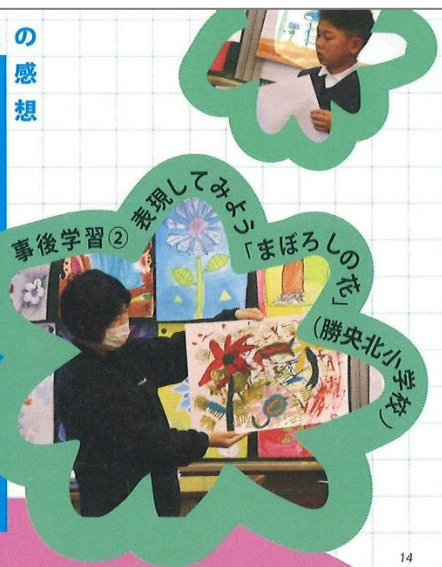
参加した担任の先生の感想

勝央北小学校 鷹取理絵 教諭

大原美術館のことを知らなかった児童が、大原美術館に行くのをとても楽しみにし、興味深く作品を鑑賞し、その後の作品制作、発表まで、とても生き生きと取り組みました。事前・事後指導で大原美術館から講師の方に来ていただき、大原美術館について学び、みんなと一緒に鑑賞する中で、多くのことを感じ取ったからだと思います。

本物の作品に出会い、題材や色づかい、塗り方などに個性があふれていることに気付いたことは、「まぼろしの花」を描くのに大きく影響しました。自由にイメージし、どんな塗り方をしようか、どんな色でどこから塗ろうかと、一人一人が考えながら作品に向かう姿はとても印象的でした。

その後の学習発表会では、子どもたちからの提案で、劇にして「ハロー!ミュージアム」で学んだことや感じたことを発表し、保護者の方や他学年の児童、他の教員にも成果を報告することができました。



14

(財団機関誌「ふえき」83号より)

応募要項

▼応募資格

上記のプログラムを実施できる小学校で、かつ美作エリア、備中エリア〈倉敷市以外〉の公立小学校の小学3年生または4年生

▼対象市町村

美作エリア：新庄村・真庭市・鏡野町・津山市・美咲町・久米南町・勝央町・美作市・
奈義町・西粟倉村

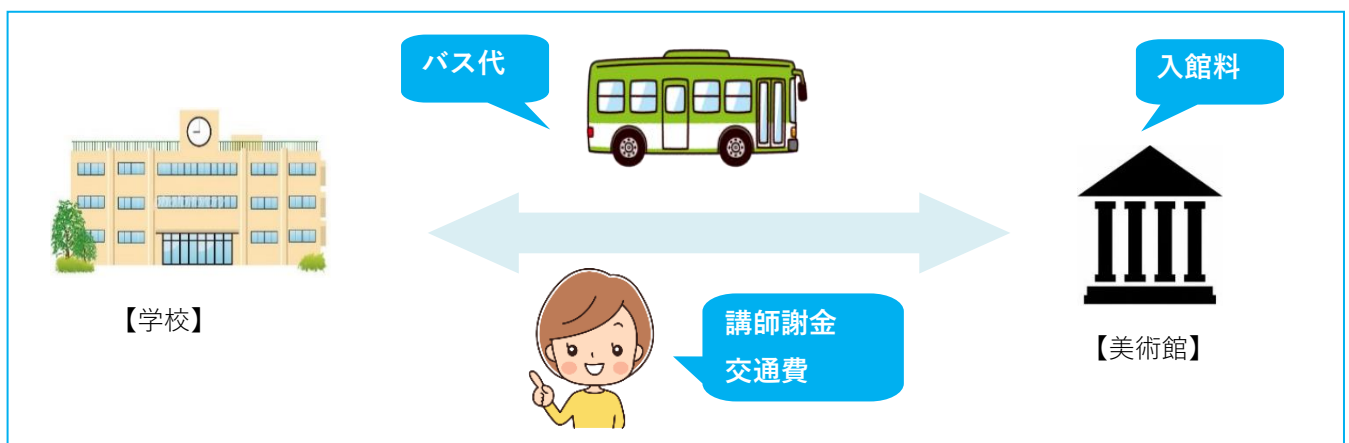
備中エリア：笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、浅口市、早島町、里庄町・矢掛町

▼助成対象期間

2024年7月1日～2025年3月10日実施分まで

▼助成金額

上限25万円 ※1クラスあたりの上限です。2クラス以上の小学校はクラス単位での申し込みをお願いいたします。
美術館に行くためのバス代(高速料金代・駐車場代含む)・入館料(先生と児童)・事前事後学習の講師への謝金交通費・雑費(振込手数料)を助成します。それ以外については各学校でご負担ください。助成金は指定の口座に振り込みをいたします。**今年度は、10校程度を予定しています。**



▼報告書の提出

所定の報告書様式(決定通知送付時に同送)による報告書を実施後1ヶ月以内にご提出してください。会計報告では領収書が必要となります。

応募手続きの流れ

▼応募 2024年6月30日(日) 消印有効

所定の申請書に必要事項をご記入の上、福武教育文化振興財団事務局あてに郵送ください。

↓

▼審査 2024年7月中旬

申請内容を審査した後、採否を連絡します。

ハロー！ミュージアムの流れ

▼助成決定後

↓

担任の先生に向けてオンライン説明会を実施(これからのことについてご説明します)

↓

事前学習・美術館訪問日・事後学習の日程調整(財団職員からご連絡します)

↓

助成金を指定の口座に振り込み(小学校の事務方にご確認をお願いします)

▼実施

- ・事前学習・事後学習は美術館と財団職員が小学校まで赴きます。
- ・美術館ではミュージアムの職員が出迎えます。

▼報告

所定の報告書様式(決定通知送付時に同送)による報告書を実施後1ヶ月以内にご提出してください。会計報告では領収書が必要となります。

2024年度ハロー！ミュージアムのプログラム内容

(1)事前学習(45分) 美術館を楽しむためのレクチャー

↓

ミュージアム職員、財団職員が小学校まで赴きます。

(2)美術館訪問(90分) 美術館に行ってみよう ※2024年度に訪問するミュージアムは、大原美術館の予定

↓

対話型鑑賞の体験(約30分)と自由鑑賞(約60分)です。

(3)事後学習(45分) ①か②のどちらかを選択

①自分の言葉で作品を発表してみよう(作品発表)

②みんなで対話型鑑賞してみよう(対話型鑑賞)

ミュージアム職員、財団職員が小学校まで赴きます。

お問い合わせ・ご相談先

〒700-0806 岡山市北区広瀬町1番5号 ベネッセコーポレーション広瀬町社屋
公益財団法人 福武教育文化振興財団 事務局

TEL：086-221-5254 FAX：086-232-3190

メール：eczaidan@fukutake.or.jp

岡山県の教育文化活動を応援する福武教育文化振興財団について

福武書店創業社長福武哲彦氏の遺志を継ぎ、福武總一郎氏が福武教育振興財団を1986年に設立しました。初代理事長には、元岡山大学学長、当時兵庫教育大学学長の谷口澄夫氏を迎え、実践的な教育研究に対する教育研究助成を開始しました。

1996年には、既存文化の枠にとらわれない「生活文化」、広い視野から人間の精神活動すべてを「文化」と考え、文化の創造を目指す「福武文化振興財団」を設立し、文化活動助成が始まりました。

2007年、教育財団が20周年、文化財団が10周年を迎え、教育文化振興の両事業をさらに効率的に実施するため、2財団を統合し福武教育文化振興財団としました。

教育と文化・芸術の両面から地域社会の課題解決と社会的価値の創造を図る活動を応援し、岡山県の人づくり、地域づくりに貢献することを目的として、助成や表彰、自主事業などを行っています。

財団サイト



andF サイト

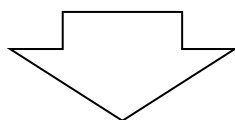


成果報告書
アーカイブ
サイト



申請される小学校は、次ページの申請書にご記入後、切り離して郵送してください。

※申請書はコピーして保管をお願いします。





申請日：2024年 月 日

申請者	所在地	
	学校名	
	校長名	(印)

ハロー!ミュージアム助成申請書 ※申請提出期限2024年6月30日消印有効

キ
リ
ト
リ

対象者	年生 名 (クラス)	
助成金希望額	万円 ※上限20万 使途内訳①～⑥の合計額	
助成金希望額 使途内訳 ※裏面参照	①バス代(高速料金代含む)	円
	②倉敷市バス専用駐車場(1回1台)	1, 6 5 0円
	③大原美術館入館料(先生と児童)	円
	④事前事後学習の講師謝金	20, 0 0 0円
	⑤事前事後学習の講師交通費	円
	⑥雑費(振込手数料)	円
期待される成果		
事前学習・希望日	① 年 月 日()	: ~ :
	② 年 月 日()	: ~ :
美術館訪問・希望日	① 年 月 日()	: ~ :
	② 年 月 日()	: ~ :
事後学習の希望内容	<input type="checkbox"/> ①自分の言葉で作品を発表してみよう(作品発表) <input type="checkbox"/> ②みんなで対話型鑑賞してみよう(対話型鑑賞)	
事後学習・希望日	① 年 月 日()	: ~ :
	② 年 月 日()	: ~ :
学校が利用する 教科・領域	<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 社会科 <input type="checkbox"/> 図画工作科 <input type="checkbox"/> 生活科 <input type="checkbox"/> その他()	
学校担当者	フリガナ 氏名:	
	TEL:	FAX:
	E-mail:	

※申請書はご記入後、切り取って郵送してください。Wordデータが必要な場合は、財団事務局までご連絡ください。

参考：助成金希望額 使途内訳

①バス代

各校バス会社へ見積もり(高速料金代含む)依頼をした金額を記載してください。

②倉敷市バス専用駐車場 1回1台1,650円

③大原美術館入館料(先生と児童)

▼小学生 500円

引率者 児童の1割までは、500円。それ以上は2,000円

(例) ①児童9名、引率者3名の場合

児童9名×500円、引率者3名×2,000円

②児童21名、引率者3名の場合

児童21名×500円、引率者2名×500円、引率者1名×2,000円

④事前事後学習の講師謝金

1回につき10,000円

⑤事前事後学習の講師交通費

倉敷駅から、小学校の最寄りの駅(バス停)までの公共交通機関の実費(往復)×2回分

⑥雑費(振込手数料)

バス代、講師謝金・交通費、助成金に残金があった場合の返金の振込手数料になります。